2014年度の事業経営

組合員による満足感を高めていくため、利用の仕組み改善を進めたり適切な情報提供、くらしに役立つ商品の充実強化など、さまざまな取り組みを進めてきました。

食の未来づくりフェスタ

生産者との交流を兼ねた商品販売

食の未来づくりフェスタ開催！

10月18日の「食の未来づくりフェスタ」には130の産地・メーカーが出店し、4,360人が来場しました。

農業高校応援米に取り組む秋田県立大曲農業高校も参加しました。

組合員から寄せられた「らぶメッセージ」は、当日ステージで直接生産者に伝えることができました。

わたしのこだわり

プライベートブランド商品「わたしのこだわり」のコンセプトは、「いつまでも、安心で、おいしく、楽しい食卓のために、つくる人と食べる人が一緒に考え、あなたの食のこだわりに応える商品」です。 組合員のこだわりや願いに応えるため、つくり手と協力して東都生協でしか買えない素晴らしい商品を目指しています。132品目（12月20日現在）

ブランドの約束

1. 国産原料を優先使用します
2. 不要な添加物を省き、食材の味を生かします
3. 納得できる商品情報を提供します
4. つくり手とのコミュニケーションを重視します
5. 組合員の評価を反映させ、おいしさの理由を表現します
6. 継続的な改善と新しい価値創造を追求します
7. 伝統的な製法も大切にします

東都サラのまるパン

東都おいものようかん

東都国産丸大豆再仕込み醤油

利用者の30%が登録

便利でちょっぴりお得な登録商品には新アイテムも増えました。

まいとどちゃん

東都冷凍とろろめかぶ（たれ付）

グランドリーフ

新世代チャレンジプロジェクト

次世代の東都生協産直を創造する「新世代チャレンジプロジェクト」では、生産者と職員と交流や商品普及などのコラボ企画を進めました。

（農）房総食料センターで年末に「房総のしもち」になるもち米の田植え体験

物流容器の機能や衛生管理を改善

保冷シッパーを保冷性の高い素材に変更しました。プラスチックコンテナの洗浄や入れ替えをしました。

グリーンの保冷シッパー登場

安全・安心の取り組み

残留放射能検査を行い、検査結果を公表しています。
2014年度も約2,600検体実施しました。

組合員のみなさんへ　2014年10月10日 東都生活協同組合

東都生協残留放射能自主検査報告（2014/10/29 現在）

言葉を超え、これからも、食品の安全と安心をモットーにしていきます

残留放射能の検査結果のお知らせ

弁当配食事業

弁当の配食を通じ見守り活動を続けています。

東都生協「夕食宅配」3つの特長

東都生協ならではの安全・安心
製造環境や添加物について、東都生協独自の基準を設定しています。

健康管理をサポート
管理栄養士が監修したバランスのよい献立を用意しました。日々の栄養管理に役立ちます。

献立は毎日変わります
日替わりメニューで提供しますので、毎日飽きずにお楽しみいただけます。

声の実現

「インターネット登録組合員への欠品・遅配お知らせメールの配信」「インターネット注文ページでの食料品の原材料表示」が実現しました。

るんるんズ登場

新しいキャラクター「るんるんズ」が商品案内や配付するニュースなどで活躍しています。

「くばるん」　「たべるん」　「つくるん」

2014年度の組織運営

社会に価値ある生協であり続けるために、適切な組織運営を進めています。職員組織の教育研修の強化や、環境負荷低減への取り組み、東日本大震災への継続支援などにも取り組んでいます。

東都ファーム

職員が週末を利用して茨城県「JAやさと」の畑を借りて農業体験をし、産直の大切さを実感しています。

職員研修

産地への援農や生産者との交流を通じて、産地の取り組みを組合員に伝えています。

北軽井沢のレタス畑での援農体験

信州ハム（株）視察

組合員の産地・メーカー視察訪問

東都生協商品について生産現場や関連する施設を視察することにより、東都生協との約束事、それを守るための仕組み、その仕組みの運用実態、産地・メーカーの特徴的な取り組みなどを組合員自らが確認するという目的で行っています。

東日本大震災被災地への支援

皆さんからお預かりした募金で活動を続けています。

年末には仮設住宅に一人でお住まいの高齢者に東都生協の商品をお届けしました。

東日本大震災支援募金 2,904,774円
1点1円募金 1,503,320円
（12月20日現在）

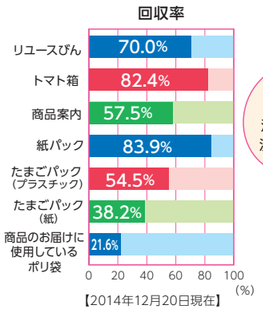
リサイクル洗びんセンターへの支援

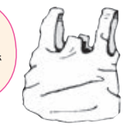
障害者が通所し、仕事をするリサイクル洗びんセンターが20周年を迎え、記念行事が開催されました。

7月19日のシンポジウムでは、リユースびんの取り組みを発表しました。

環境に配慮した取り組み

東都生協では、3R活動を推進し、限りある資源を大切に有効に使う資源循環型社会を目指しています。



商品案内も「ポリ袋」も回収しています！

回収したびんはリサイクル洗びんセンターで洗浄され再使用！